

### 自己評価及び外部評価票

#### 【 事業所概要(事業所記入) 】

事業所番号	2070200817		
法人名	有限会社 創生活環境運営		
事業所名	グループホームひだまりの里さが		
所在地	長野県松本市笹賀2517-3		
自己評価作成日	令和3年11月19日	評価結果市町村受理日	令和4年3月4日

※事業所の基本情報は、長野県介護サービス情報公表システムで閲覧してください(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_pref_search_list_list=true">https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_pref_search_list_list=true</a>
----------	---

#### 【 評価機関概要(評価機関記入) 】

評価機関名	一般社団法人しなの福祉教育総研
所在地	長野県上田市下之条804-39
訪問調査日	令和3年12月20日

#### 【 事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入) 】

ホーム内の庭は、菜園と花壇があり、季節の花を植えて楽しめるようにしています。菜園では季節の野菜を入居者様と収穫し食卓に並べています。初夏や初秋には中庭に出て歌を唄ったりお茶を飲んだりして過ごしています。近くに信州スカイパーク、やまびこドームがあり、公園散策ができる環境です。菅野中学、松本短期大学と開所時から交流があります。昨年からのコロナ禍により、文化祭への参加など直接の交流はできていませんが、牛乳パックやペットボトルキャップの回収に協力しました。今後オンラインにて交流の予定です。短大の実習の受け入れは今年実施できました。中学の職場体験は管理者が出向き授業をする機会がありました。ご家族やご友人との関係を大切にしています。コロナ禍でもオンライン電話やビデオレターにて絆が途切れないよう努めています。地域運営推進会議も近隣住民の皆さんと交流できないため、文書にて意見交換しています。夜間想定避難訓練を実施し、台風や災害を想定して停電・断水に備えたシミュレーション訓練も行っています。医療連携では協力医、訪問看護ステーションと連携しながら終末期、看取り介護が出来る環境を整えています。

#### 【 外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入) 】

人本部が安曇野市豊科高家にあり、グループホーム、看護小規模多機能型居宅介護、訪問介護、居宅介護支援、住宅型有料老人ホームなどを運営している。施設は2ユニットで、信州まつもと空港近くの静かな住宅街にあり、県下最大規模の公園「信州スカイパーク」にも近く、良い環境にある。建屋は日当たりが良く、敷地内には大きな畑があり、入居者と共に季節には様々な野菜を育て、収穫など楽しんでいる。施設は、コロナ禍においても感染警戒レベルにより施設内での面会を、対策を講じながら行っている。また密を避けながら入居者とドライブを楽しんだり、近隣の公園に出掛けるなど施設に閉じこもらない努力をされている。ご家族に対して、活動の様子を伝える写真入りの新聞と身体の様子や介護の状況等をA4の用紙に細かく記入された書面を毎月配布しており、感染レベルにより満足な面会が出来ない場合でも、施設での様子が出るだけ伝わるように配慮されている。また防災において、避難訓練を毎月実施されている点も特筆すべき点である。日当たりが良い明るいリビングは、入居者の生活の様子等からテーブルの配置などが工夫されており、そこに集う入居者の活発な姿、明るく笑顔がとても印象的な施設である。

#### V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名( やまぼうし )		項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど揃っていない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)	○	①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)	○	①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目：28)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない				

**V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します**

ユニット名( けやき )			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)		